

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード		120100	2998-9171				
事業コード	道水路座標管理図面作成事業			建設総務課					
120101	開始年度 53 年度			終了年度 年度					
担当部課		グループ		境界グループ					
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針						根拠法令		
	関連・類似事業						道路法第28条及び同法施行令規則第4条の2並びに所沢市公共測量作業規定		
	総合計画の体系	章	街づくり	節	道路	基本方針	道路環境の整備		
事業開始の背景	道路法において、道路管理者はその管理する道路の台帳を整備し、これを保管しなければならないと規定されていることから、昭和41年度から昭和59年度に実施した国土調査の完了した区域について、座標で管理できる道水路境界確定図を作成し、道路台帳を整備する必要があった。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	当事業を実施することにより、座標値をもった復元可能な道路図面が整備されることから、道路境界標が失われた場合でも道路境界を確認することが可能となり、生活道路の後退、拡張、舗装工事、災害後における境界の復元など、道路整備に反映することができる。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	37.53	Km ²			
	国土調査が完了した面積(市全体の約52%)			平成 27 年度	37.53	Km ²			
事業の具体的な内容及び実施方法									
国土調査が完了した区域において、都市基準点を用いた道路の境界点測量を実施し、座標値をもった復元可能な道水路の確定図面を整備する。測量については委託により実施し、境界については関係地権者と立会いを行い同意を得た上で境界確定している。									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			2,668	2,668	2,800			
	決算(見込み含む)			2,376	2,430				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	1.15 人	10,029	0.90 人	7,794				
	事業費合計			12,405	10,224				
財源内訳	一般財源			12,405	10,224	2,800			
国・県支出金			0	0	0				
その他()			0	0	0				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	単年度確定面積	単年度確定面積	Km ²	0.07	0.08	0.07		
		確定測量累計面積	確定測量累計面積	Km ²	32.67	32.75	32.82	37.53	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	国土調査完了区域における確定測量実施面積	目標値: 確定測量対象面積 実績: 確定測量実施面積	Km ²	目標値	0.07	0.08	0.07	4.78
					実績	0.07	0.08	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	当事業は、比較的広範囲な区域の道路境界の確定・修正等を行うため、境界ラインが確認しづらい箇所については、竹や紐などを使って、関係地権者に視覚的に分かりやすく、理解してもらえるように努めた。このことで、関係地権者が道路境界を一目で確認できるようになり、立会い時間が短縮されている。								
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	国土調査完了区域において、座標値をもった道路境界確定図を、出来るだけ早期に整備する必要がある。			
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	当事業の完了していない約13%の区域について、次年度以降も継続して事業を進める必要がある。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性					
	当事業は、座標値をもった道路確定図を整備するため、多くの関係地権者にご協力をいただき、立会い等により境界確定・修正を行っている。このため、測量業者との調整や事前調査を徹底し、わかりやすい状況説明や境界位置を明確に示すことで、関係地権者に理解していただき、立会いの負担を軽減できるように努めている。			当事業の完了していない約13%の区域についても、一刻も早く座標値をもった道水路境界確定図を整備していくため、今後も引き続き、当事業を継続して実施する。					
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	建設総務課長 池田 康徳					
環境影響	有益な環境影響	5-2 安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	公用自動車の使用		規制を受ける環境法令等	無	
							緊急事態	無	